【シラバスの項目と内容】（２０２６年度版）

<table>
<tr><th>No</th><th colspan="2">項目</th><th>内容</th></tr>
<tr><td>(1)</td><td colspan="2">授業の概要</td><td>授業科目のカリキュラム上の位置づけやレベル、内容、進め方、全体像など、授業の概要についての説明です。</td></tr>
<tr><td rowspan="4">(2)</td><td rowspan="4">到達目標</td><td>知識・専門性の到達目標</td><td rowspan="4">授業科目の到達目標（この授業において修得すべき知識・スキル・態度等）を示します。到達目標は、学科・研究科のディプロマ・ポリシー（DP）に基づいて設定されています。</td></tr>
<tr><td>関心・態度・人格の到達目標</td></tr>
<tr><td>思考力・判断力の到達目標</td></tr>
<tr><td>交感力・発信力の到達目標</td></tr>
<tr><td>(3)</td><td colspan="2">「響学スパイラル」取り組み方法</td><td>武蔵野大学独自の学びのスタイル「響学スパイラル」の取り組み方法についての説明です。</td></tr>
<tr><td>(4)</td><td colspan="2">授業における「アクティブな知」の要素</td><td>武蔵野大学のディプロマ・ポリシー「アクティブな知」（自らを大きく成長させ、社会で活躍するための力）を実現するために、授業に取り入れているアクティブ・ラーニングの要素（授業手法）を示します。</td></tr>
<tr><td>(5)</td><td colspan="2">授業における「ICT の活用」について</td><td>授業で活用する ICT（ノート PC 必携、資料・課題のオンライン配信、学修管理システム、ミーティングツールなど）について、該当する項目に「○」が付けられています。
留意点がある場合は、「(１6)備考」に補足説明がありますので、合わせて確認してください。</td></tr>
<tr><td>(6)</td><td colspan="2">予習(事前学修)</td><td>各回の授業の予習時間の目安（各回の平均）と内容を示します。</td></tr>
<tr><td>(7)</td><td colspan="2">復習(事後学修)</td><td>各回の授業の復習時間の目安（各回の平均）と内容を示します。</td></tr>
<tr><td>(8)</td><td colspan="2">成績評価</td><td>試験の実施方法（課題提出、小テスト、試験等）と、それに応じた評価の割合を示します。</td></tr>
</table>

(9)	授業計画	各回の授業の概要です。通常、以下の内容で構成されます （記載の仕方は授業科目によって異なります）。 [タイトル]　各回の授業テーマ [担当教員] (オムニバス科目のみ。各回の担当教員) [教科書]　各回で使用する教科書のページ [予習(○○分)] 予習時間と予習内容(テキスト・資料の下調べ等) [復習(○○分)] 復習時間と復習内容(授業内容の要約等) [課題]　レポート等の課題の実施、フィードバックなど [試験]　試験(筆記試験、小テスト等)の実施、フィードバックなど [授業日程] 授業日程・時限（変則授業または集中授業のみ） [実施形態] 対面・オンラインの別（対面＋オンライン混合型授業）
(10)	留意事項	履修登録、授業準備にあたっての留意事項です。 ＜留意事項の例＞ ・人数制限を実施する場合の定員 ・履修条件 ・資格取得に必要な科目であることの明示 　（例:　教職課程における教科の科目等） ・授業で使用する器具備品 ・実験・実習にかかる服装　など
(11)	教科書（購入必要）	授業で使用する教科書の情報です。教科書は MyKiTS（紀伊國屋書店の教科書販売専用サイト）で購入することができます。 **（学修の手引き＞「４．履修計画」＞教科書の購入）**
(12)	参考図書（任意購入）	授業の参考図書の情報です。通常、参考図書は MyKiTS での取扱いはありません（書籍によっては購入可能な場合もあります。取扱の有無は MyKiTS で検索してください）。
(13)	その他（配布教材等により購入不要）	配布教材等に関する情報です。
(14)	参考 URL	授業に関連する Web サイトの情報です。
(15)	実務経験のある教員等による授業科目 （実践的教育を行う授業科目）	この項目に「○」が付いている場合、授業に関連した実務経験のある教員等による実践的な授業科目であることを示します。 （高等教育の修学支援新制度の機関要件の一つとして「実務経験のある教員等による授業科目の配置」についてのシラバスでの記載が求められています）。
(16)	備考	授業に関する上記以外の情報です。